

町の安全のために

大河原町消防団消防演習

9月10日、大河原河川公園で、消防団員が日頃の訓練の成果を披露する「消防演習」が行われました。

当日は晴天に恵まれ、熱い日差しが降り注ぐなか、「規律訓練」や「ポンプ操法」、「分列行進」、そして最後には迫力の「実地放水」が披露されました。

演習中は常に緊張感に包まれ、団員たちの見事に統制された動きに、参観に訪れた地域の皆さんは、町の安全のために日頃から訓練に励んでいる団員の努力を垣間見ることができたのではないのでしょうか。



▲迫力ある実地放水に参観者の皆さんから歓声の聲が上がりました。

軽四輪小型動力ポンプ付積載車交付式



▲加藤団長（右）から目録を手渡される大沼分団長（左）。

前日9日には、消防演習予行演習と合わせて、「軽四輪小型動力ポンプ付積載車」の交付式が行われました。大河原町消防団第4分団第11班では、これまでの積載車と小型動力ポンプを平成3年から約23年間使用し、町の消防活動へ貢献してきました。今回それらの老朽化に伴い、町の機動消防力の充実強化を図ることを目的に、同班へ新しい軽四輪小型動力ポンプ付積載車が交付されることとなりました。

交付式では、齋町長から大河原町消防団加藤勇治郎団長へ積載車の目録が手渡され、さらに加藤団長から第4分団大沼郁生分団長へ手渡されました。

今後も町民の安心安全を守るため、消防団の活躍が期待されます。

遊びながら学ぼう

文化庁 文化芸術による子供の育成事業

8月25日、上谷児童館で「文化芸術による子供の育成事業・芸術家派遣事業プログラム（主催：文化庁）」が開催され、上谷児童クラブ、金ヶ瀬児童クラブ、第2金ヶ瀬児童クラブの児童52名が参加しました。

この事業は、子どもたちの創造力、コミュニケーション能力の向上を目的としており、芸術家として派遣された「ミュージカル集団おむらいす」の4名のかたが主導して、お助け鬼や、2人一組になって互いに好きな物を5つ見つける、3チームに分かれての伝言ゲームなど様々なコミュニケーションゲームが行われました。ゲーム中は高学年の児童が低学年の児童を気遣ったり、また伝言ゲームでは並び順をどうするかなどの作戦を皆で話し合ったり、児童たちはゲームを楽しみながらも、コミュニケーションの大切さを自然と学んでいるようでした。



▲おむらいすさんのユーモア溢れるやり取りに児童も大喜びでした。



▲チーム対抗の伝言ゲームも大盛り上がり！

目指せ記録更新！ 大河原町立小学校陸上競技大会

9月13日、大河原南小学校校庭で毎年恒例の町内3つの小学校の5・6年生による「第33回大河原町立小学校陸上競技大会」が開催されました。

競技は100m・200m・800m、80mハードル、400mリレーのトラック競技5種目と、走り幅跳び、走り高跳びのフィールド競技2種目が行われ、それぞれ学年ごと男女別に競いました。

当日は青空の下、選手たちは日頃の練習の成果を十二分に発揮し、自己記録更新を目指して一生懸命頑張りました。



▲皆の声援を受けて、一生懸命走りました。



▲限界ギリギリの高さも見事成功！

宝くじは

豊かさ築くチカラ持ち

「コミュニティ助成交付金」で
地域活動の活性化



◎平成29年度 宝くじ助成金交付団体（大河原町）

団体名	助成額	購入備品内容
新寺区	240万円	会議用テーブル、イス、エアコンなど

（財）自治総合センターでは、地域コミュニティの健全な発展を図るため、「宝くじ」の収入を基に「コミュニティ助成交付金」を設置し、さまざまな地域活動を行う団体を応援しています。平成29年度は、全国で合計1711団体に助成金を交付しました。大河原町からは新寺区が助成金の交付を受けました。

企画画財政課 ☎53-2112